

高岡の森歴史だより

第8回 まつまえの図 (市指定有形文化財「貴田稲城氏奉納資料」)

現在開催中の企画展「津軽と蝦夷地展」の中から、今回は「松前之図」を紹介します。

本絵図は、渡島半島（おしまはんとう、北海道南西部の半島）南部の松前周辺だけでなく、主にアイヌが住む蝦夷地（えぞち）や千島・樺太（からふと）などの地名や距離を詳細に記しています。

この図は、弘前藩の兵学師範（へいがくしはん）を務めた貴田家（きだけ）に伝わってきました。本図に記された作成の経緯によると、貴田惟邦（これくに）が1799（寛政11）年に作成した絵図にもとづいて、1833（天保4）年に孫の惟良（これよし）が筆写・補足したと書かれています。惟邦が絵図を作成したのは、蝦夷地警備で松前に渡ったことがきっかけでした。

18世紀末、千島列島沿いにラッコやテンの毛

高岡の森弘前藩歴史館より、展示資料や歴史ネタを毎月紹介します。
■問い合わせ先 高岡の森弘前藩歴史館（☎83-3110）

歴史館PR動画公開中


皮を求めてロシアが南下し、蝦夷地にしばしばロシア船が来航するようになりました。幕府はこれに対応するため、弘前藩に松前出兵を命じました。その後、



▲松前之図（当館蔵）

ロシアとの関係が悪化するにともない、弘前藩は蝦夷地の警備を命じられ、多数の藩士や農民・町人が津軽海峡を渡って行きました。蝦夷地警備は人や物資の移動だけではなく、蝦夷地に関する知識や情報を津軽にもたらししました。

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #8

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。

■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館（吉野町、☎32-8950、<https://www.hirosaki-moca.jp/>）

展覧会「りんご前線—Hirosaki Encounters」の見どころを紹介します

本展で展示する弘前ゆかりのアーティストの中から、前回に引き続き2人の作家を紹介します。

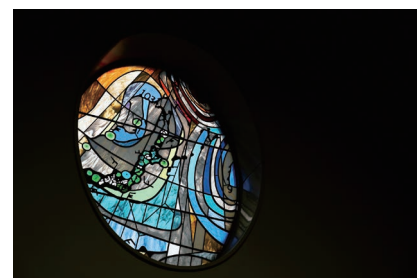
当市出身の斎藤麗さんは、約1カ月間の滞在制作を行い、美術館の空間や弘前の風景に合わせた新作を制作しました。誰も見たことがない、けれどどこかで見た何かを思い起こさせる「風景」が吹き抜けの大きな空間に広がっています。斎藤さんの作品は展示室以外にも館内のさまざまな場所に展示されていますので、ぜひ探してみてください。



▲斎藤麗《ウィンター・ドーナツ／イワキサン》本展展示風景（撮影…柴田祥）

岩手県出身の村上善男さんは、1982年に弘前市に移り、弘前大学で教壇に立つ傍ら、古文書

や染め布などを画面に貼りつけた作品や詩の創作など、多岐にわたる作品を残しています。本展では、生前、弘前の人々との関係性で作



▲村上善男《気象 1998. 11. 6射影（西の窓）》1999年弘前大学50周年記念会館（撮影…柴田祥【参考図版】）

られ、守られてきた作品やポスターなど、作家の創作の多様性や民俗と前衛の関係を感じさせる作品や資料群を展示しています。

▼とき 令和4年1月30日（日）までの午前9時～午後5時（最終入館は午後4時30分）

▼休館日 火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月26日～1月1日）

※観覧料など、詳しくはお問い合わせください。

暮らしのInformation

●弘前市役所 ☎35-1111

●岩木庁舎 ☎82-3111／●相馬庁舎 ☎84-2111

F…ファクス E…Eメール H…ホームページ 問…問い合わせ・申込先

びよ」など古い時代のおだやかな小品と、ドイツのクリスマスの歌をお楽しみください。

▼とき 11月29日（月）、午前10時30分～11時15分（午前10時開場）

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール

▼出演 工藤千尋さん（フルート）、宮本香織さん（ピアノ）、朝山奈津子さん（司会）

▼定員 50人程度

▼参加料 18歳以上＝500円

▼申し込み方法 電話かEメール、申し込みフォーム（QRコード）で申し込みを。



▼その他 子ども連れの人でも気軽に参加できます／客席はマット席（120cm四方）と椅子席あり／ベビーカーのまま入場可／演奏中の入退場は自由／授乳室やオムツ替えのできるトイレが会場脇にあります。

問アートワールドひろさき（①出くいでさん）、☎39-3383、②朝山さん、☎39-3381、共通 E artworld@hirosaki-u.ac.jp

※①…令和3年度東奥日報文化財団「こどもの文化事業助成制度」採択事業／②令和3年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

The 津軽三味線 2021 街角ライブ

これまで、市民会館で津軽三味線奏者300人の大合奏をメインとした公演を開催していましたが、今年は市内各所での街角ライブを開催します。

▼とき 11月3日（水・祝）・5日（金）・6日（土）・12日（金）・13日（土）・14日（日）・19日（金）・20日（土）・26日（金）・27日（土）

▼ところ 市立観光館（下白銀町）、弘前れんが倉庫美術館（吉野町）、城東閣（鍛冶町）ほか
※詳しくはホームページ（QRコード）で確認を。



問 The 津軽三味線実行委員会事務局（弘前商工会議所内、☎33-4111）

ロマントピア天文台 [星と森のロマントピア]

★定例観望会「木星・土星・海王星・月面」

20日（土）、午後7時～9時

▼入館料 無料（市民以外は有料）

▼通常開館時間 午後1時～9時30分

問 星と森のロマントピア天文台（水木在家字桜井、☎84-2233）

11月 図書館休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1 岩	2	3 相	4	5	6
7	8 岩	9	10 相	11	12	13
14	15 岩	16	17 相	18 弘	19	20
21	22 岩	23	24 相	25	26	27
28	29 岩	30				

※変更となる場合があります。

弘 弘前図書館（下白銀町）☎32-3794

岩 岩木図書館（賀田1丁目）☎82-1651

こ こども絵本の森（ヒロロく駅前町）3階 ☎35-0155

相 相馬ライブラリー（相馬やすらぎ館〈五所字野沢〉内）☎84-2316